

会務報告

お知らせ

第 21 回日本作業行動学会学術集会

第 21 回日本作業行動学会学術集会は、以下のよう
に実施します。ふるって演題をお申し込み下さい。
お待ちしております。

場所：首都大学東京荒川キャンパス(荒川区東尾久
7-2-10)

日程：2011(平成 23)年 9 月 17 日(土)12 時から 18
日(日)17 時まで

大会長：山田 孝(首都大学東京大学院人間健康科学
研究科教授)

実行委員長：小林法一(首都大学東京大学院人間健康
科学研究科准教授)

学会テーマ：人間作業モデルの魅力～ Gary
Kielhofner 教授を偲んで～

プログラム：

9 月 17 日

12:00 受付開始

12:45 開会式

13:00 特別講演：人間作業モデルの魅力～作業療法
の理論として～(山田 孝・大会長)

14:30 一般演題 I

15:30 Mentor を囲んでのディスカッション I

16:15 特別プログラム：人間作業モデルから学んだ
こと I (学会主催の事例検討会の世話人)

17:10 総会

18:15 ナイトセミナー：特別プログラム：人間作業
モデルから学んだこと II (学会主催の事例検討会
の世話人)

9 月 18 日

10:00 シンポジウム：Gary Kielhofner 教授から学
んだこと(シンポジスト：長谷龍太郎，村田和香，
石井良和，野藤弘幸の各理事の先生)

12:00 昼食

13:00 公開事例検討会

13:50 一般演題 II

15:00 Mentor を囲んでのディスカッション II

15:35 一般演題 III

16:25 終了

一般演題：20 題程度，募集します。

公開事例検討：2 題，募集します。

Mentor：Mentor(指導者，良き助言者)は次回にお知
らせします。

参加費：事前申込；会員 3,000 円，非会員 4,000 円
当日申込；会員 4,000 円，非会員 5,000 円
学生 1,000 円

ナイトセミナー参加費：3,000 円(中央食堂)

関連プログラム：人間作業モデル一日講習会を 9 月
19 日(月・祝)に首都大学東京荒川キャンパスで
開催します。学術集会参加者は 1 日講習会に半額
で参加できます。

連絡先：以下のメールをご利用いただき，演題発表申
込，参加申込み，問い合わせなどをして下さい。

n-koba@hs.tmu.ac.jp

学術集会ホームページ：日本作業行動学会のホーム
ページにありますので，ご覧下さい。

人間作業モデル講習会が開催されました

<関東・神奈川>

3 月 26 日(土)～27 日(日)に，神奈川県立保健福祉
大学(横須賀市平成町 1-10-1)で開催しました。参加
者は会員 2 名，非会員 26 名(うちリピーター 4 名，1
日参加 2 名)，学生 3 名でした。参加を申込まれてお
りました被災地の方々がキャンセルされました。講
師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学
研究科教授)と笹田哲先生(神奈川県立保健福祉大学
准教授)でした。両日参加の場合，学会会員 9,000
円，非会員 11,000 円，学生 4,500 円，リピーターは
会員 6,000 円，非会員 8,000 円でした。

<北海道・札幌>

4 月 23 日(土)～24 日(日)に，北海道大学医学部保
健学科(札幌市北区北 12 条西 5 丁目)で開催しました。
広報活動が東北大震災のためにできなかったのにも
かかわらず，1 ヶ月で参加者は会員 0 名，非会員 46
名(うちリピーター 3 名)，学生 2 名が集まって下さい

ました。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)と村田和香先生(北海道大学大学院保健科学研究院教授)でした。参加費は両日参加の場合、学会会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピーターは会員 6,000 円、非会員 8,000 円でした。

<北陸・金沢>

5月8日(日)に、1日アドバンス講習会を石川県立中央病院(金沢市鞍月東 2-1)で開催しました。参加者は会員 5名(うちリピーター3名)、非会員 21名(うちリピーター2名)、学生 1名でした。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)でした。参加費は会員 6,000 円、非会員 8,000 円、学生 4,500 円でした。

<九州・福岡>

5月28日(土)~29日(日)に、麻生リハビリテーション専門学校(福岡市博多区東比恵 3-2-1)で開催しました。参加者は会員 5名(うちリピーター1名)、非会員 34名(うちリピーター2名)でした。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)と村田和香先生(北海道大学大学院保健科学研究院教授)でした。参加費は、両日参加で学会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピーターは会員 6,000 円、非会員 8,000 円でした。

<東北・山形>

6月5日(日)に、1日基礎講習会を山形県立保健医療大学(山形市上柳 260)で開催しました。参加者は会員 2名、非会員 31名(うちリピーター1名)でした。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)でした。参加費は会員 6,000 円、非会員 8,000 円でした。

<中国・鳥取>

6月11日(日)に、1日アドバンス講習会を鳥取・YMCA 米子医療福祉専門学校(米子市錦海町 3-3-2)で開催しました。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生 4,500 円でした。

人間作業モデル事例検討会が開催されました

3月20日(日)に、**浜松**を浜松市リハビリテーション病院(浜松市和合町 1327-1)で、13時30分から17時まで開催する予定でしたが、北日本大震災とそれに続く余震のため、中止しました。

4月3日(日)に、**第2回四国**を四国中央医療福祉

総合学院(四国中央市中之庄町 1684-10)で、10時から17時まで開催しました。参加者は OTR23名、学生 15名、合計 38名でした。事例発表者は宇山真奈美先生(さぬき市民病院。「歩けるようになりたい」のニーズが「歩くこと」ではない?~本当のニーズを探して~)、井上千代美先生(介護老人保健施設コリーナ。その人らしい生活へ)、大山雅史先生(桜木病院。新たな価値や興味が環境に変化をもたらした若天性アルツハイマー病の事例)の3名でした。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、作業に関する自己評価改訂版(OSAI)の実施法に関する講義がありました。世話人は松浦寿美子先生(四国中央医療福祉総合学院)でした。参加費は 1,500 円、学生 500 円でした。

4月10日(日)に、**第18回九州**を麻生リハビリテーション専門学校(福岡市博多区東比恵 3-2-1)で、10時から16時まで開催しました。参加者は 43名、学生 2名、合計 45名でした。事例発表者は米原健太郎先生(財団医療法人水の木会萩病院。ホスピタリズムにより新たな課題の取り組みに消極的な統合失調症患者に対する治療プログラム)の1名でした。そのために講師の山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)による MOHO の評価法概論のミニレクチャーもありました。また、アメリカでの第2回 MOHO 国際学会(Institute)の様子講演がありました。世話人は青山克美、近藤昭彦両先生(麻生リハビリテーション専門学校)でした。参加費は 1,500 円でした。

4月17日(日)に、**第52回東京**東部地区を首都大学東京健康福祉学部(荒川区東尾久 7-2-10)で、13時30分から17時30分まで開催しました。参加者は 22名、学生 2名、合計 24名でした。事例発表者は岡義広先生(西武川越病院。能動的な活動が困難なクライアントに対する作業療法)と二村元気先生(介護老人保健施設回生の里。外出の経験が役割の再獲得を促すこととなった事例)の2名でした。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、作業遂行歴面接・改訂版(OPHI-II)に関する講義がありました。世話人は小林法一先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)と川又寛徳先生(首都大学東京健康福祉学部)でした。参加費は 1,500 円(学生 1,000 円)でした。

5月1日(日)に、**第53回東京**西部地区を専門学校社会医学技術学院(小金井市中町 2-22-32)で、13時30分から17時まで開催する予定でしたが、発表者

がならず中止になりました。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、世話人は樗木真実先生(専門学校社会医学技術学院)でした。参加費は1,000円。なお、午前10時から12時に「コミュニケーションと交流技能評価(ACIS)」の実施法に関する講義があり、参加費は3,000円でした。

5月15日(日)に、**第23回近畿**を、関西学研医療福祉学院(奈良市右京1-1-5)で、13時から16時まで開催しました。参加者は19名、学生2名、合計21名でした。事例発表者は小林靖典先生(音羽病院。脱廃用症候群の作業療法のかかわり)と木下直子先生(症例検討:役割チェックリストと作業に関する自己評価を使用して)でした。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、世話人大松慶子先生(関西学研医療福祉学院)、参加費は1,000円(学生500円)でした。午前10時から12時までは役割チェックリストに関する講義があり、参加費は1,000円(学生500円)でした。

5月22日(日)に、**第21回神奈川**を、神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町1-10-1)で、13時30分から17時まで開催しました。参加者は15名、学生3名、合計18名でした。事例発表者は村中隼一郎先生(ふれあい平塚ホスピタル。介護職として職業復帰を目指した事例:役割台本の獲得を巡って)でした。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、アメリカでの第2回MOHO国際学会(Institute)の様子の講演がありました。世話人は笹田哲先生と鎌田樹寛先生(神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション学科)で、参加費は1,500円でした。

6月19日(日)に、**第11回浜松**を浜松市リハビリテーション病院(浜松市和合町1327-1)で、13時30分から17時まで開催しました。参加者は20人でした。事例発表者は増田佳奈先生(浜松市リハビリテーション病院。在宅生活に向けての作業療法)と山下拓朗先生(菊川市立病院。仕事復帰に希望のあった腱板断裂術後患者に対するMOHO介入を行った事例)でした。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、意志質問紙の実施法に関する講義がありました。世話人は野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部)で、参加費は3,000円(学生1,500円)でした。

人間作業モデル講習会が開催されます

以下のように、人間作業モデル講習会を開催します。参加希望の方はホームページから学会事務局に申し込んで下さい。受講料は会員9,000円、非会員11,000円です。なお、これまでに受講されたことのある方はリピーター割引として3,000円引きで受講できます。

また、今年度から、人間作業モデル1日講習会も開催されます。1日講習会は基礎編とアドバンス編があります。通常は基礎編→アドバンス編の順序で受講することをおすすめします。受講料は会員5,000円、非会員7,000円、学生4,500円です。なお、リピーター割引はなくなりました。

人間作業モデル講習会を自分の地域で開催を希望する方は、研究会事務局までお知らせ下さい。事務局ではお申し出のあった方と関係者と協議して、講習会の開催を前向きに検討したいと思います。事務局のメールアドレスはobjim@jsrob.orgです。

<北海道・旭川>

7月10日(日)に、1日基礎講習会を北都保健福祉専門学校(旭川市旭神町3-4)で9時から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)の予定です。参加費は会員5,000円、非会員7,000円、学生4,500円です。

<北陸・金沢>

7月31日(日)に、1日基礎講習会を石川・金沢脳神経外科病院(野々市町郷町262-2)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)の予定です。参加費は会員5,000円、非会員7,000円、学生4,500円です。

<東海・名古屋>

8月20日(土)~21日(日)に、名古屋大学医学部保健学科(名古屋市東区大幸南1-1020)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)と石井良和先生(秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻教授)の予定です。参加費は両日参加の場合、学会会員9,000円、非会員11,000円、学生4,500円、リピーターは会員6,000円、非会員8,000円です。

<中国・岡山>

8月28日(日)に、1日講習会を岡山・地方独立行政法人岡山県精神科医療センターで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)の予定です。参加費は会員5,000円、非会員7,000円、学生4,500円です。

<関東・東京>

9月19日(月・祝)に、首都大学東京荒川キャンパスで人間作業モデル一日評価法講習会を開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)の予定です。参加費は会員5,000円、非会員7,000円、学生4,500円です。なお、第21回日本作業行動学会学術集会の参加者は、2,000円で参加できます。

<九州・福岡>

9月25日(日)に、1日アドバンス講習会を帝京大学福岡医療技術学部(大牟田市)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)の予定です。参加費は会員5,000円、非会員7,000円、学生4,500円です。

北海道作業療法士会との共催です

<北海道・函館>

8月6日(土)~7日(日)に、函館市内(場所未定)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)と村田和香先生(北海道大学大学院保健科学研究院教授)の予定です。参加費は道士会ホームページをご参照下さい。

人間作業モデル事例検討会が開催されます

7月3日(日)に、**第3回四国**が、四国中央医療福祉総合学院(四国中央市中之庄町1681-10)で、10時から17時まで開催します。午前中は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)によるMOHOSTの講演があります。午後は事例発表があります。世話人は小林理英先生(国立病院機構善通寺病院)、谷渕加奈子先生(専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ)、松浦寿美子先生(四国中央医療福祉総合学院)です。参加費は1,500円です。

7月9日(土)に、**第4回旭川**を、北都保健福祉専門学校(旭川市旭神町3-4)で10時から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、評価の実施法に関する講義があります。世話人は本家寿洋先生(北都保健福祉専門学校)です。参加費は1,500円です。

7月17日(日)に、**第19回九州**を、麻生リハビリテーション専門学校(福岡市博多区東比恵3-2-1)で、

10時から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、意志質問紙(VQ)の実施法に関する講義があります。世話人は青山克美、近藤昭彦両先生(麻生リハビリテーション専門学校)です。参加費は1,500円です。

8月14日(日)に、**第24回近畿**を、関西学研医療福祉学院(奈良市右京1-1-5)で、13時から16時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、評価法に関する講義があります。世話人大松慶子先生(関西学研医療福祉学院)です。参加費は1,000円(学生500円)です。午前10時から12時まではMOHOに関する講義があり、参加費は1,000円(学生500円)です。

9月4日(日)に、**第22回神奈川**を、神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町1-10-1)で、13時30分から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、評価法に関する講義があります。世話人は笹田哲先生と鎌田樹寛先生(神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション学科)です。参加費は1,500円です。

9月11日(日)に、**第12回浜松**を、浜松市リハビリテーション病院(浜松市和合町1327-1)で、13時30分から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)で、評価の実施法に関する講義があります。世話人は野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部)です。参加費は3,000円(学生1,500円)です。

このほかに、北海道作業行動研究会でMOHO事例検討会を行っています。世話人・講師は村田和香先生(北海道大学大学院保健科学研究院教授)で、参加費は500円です。参加者は研究会に入会する必要があります(入会金1,000円)。日程はホームページをご覧ください。

研修会情報は研究会のホームページでご覧いただき、詳細な情報を得て、ご参加下さい。